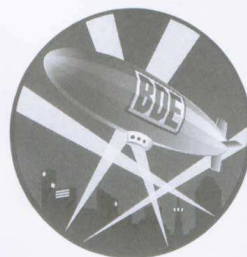


PIPPIN™   
**ATMARK™**

ADVANCED TECHNOLOGY BY APPLE COMPUTER

アットマークチャンネルクラブ  
入会のご案内

加入契約申込書在中



**Bandai  
Digital  
Entertainment**

株式会社 バンダイ・デジタル・エンタテインメント  
アットマークチャンネルクラブ本部  
〒111 東京都台東区蔵前3-1-10 蔵前セントラルビル 8F

PIPPIN™  
**ATMARK™**  
ADVANCED TECHNOLOGY BY APPLE COMPUTER

# スタートアップ ガイド

---

このスタートアップガイドでは、Pippin™ ATMARKの接続の方法からPippin対応CD-ROMと音楽用CDのセットの方法までを記載しています。まず、こちらをご覧になってから、その他の取扱説明書をお読みください。(通信を行なわれるときは、スタートアップガイドをお読みになってから専用モデム取扱説明書をお読みください。)

# 安全にお使いいただくために

ご自身と機器の安全のために、次の事項を必ずお守りください。



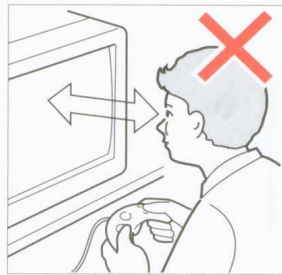
## 健康のために

ごくまれに、強い光の刺激や光の点滅を受けたりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや、意識の喪失等を起こす人がいます。こうした症状を経験したことのある方は、本機をご使用になる前に必ず医師に相談してください。また、本機を使用中にこのような症状が起きた場合には直ちにご使用を止め、医師の診察を受けてください。

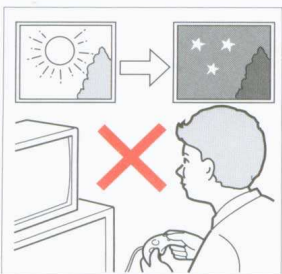
## 視力障害にならないために



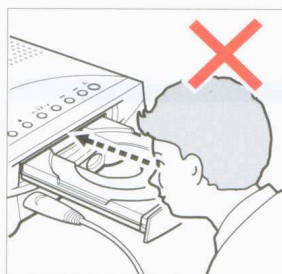
疲れた状態や睡眠不足のときは、遊ばない。



テレビ画面からできるだけ離れる。



長い時間、遊ばない。

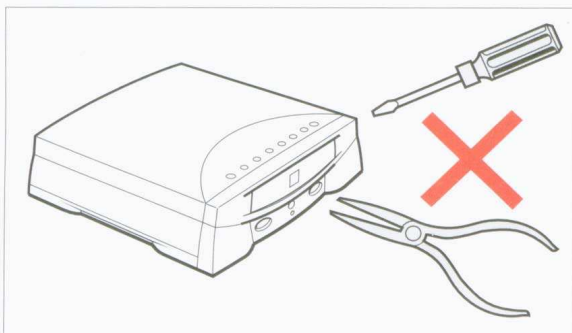


本機のレンズ部分をのぞかない。

## 使用上の安全について

電気機器は、間違った使いかたをすると大変危険です。本機はおとなの監視のもとでお使いください。誤動作や感電・火災の原因となる場合があります。

- 本機の分解・改造は絶対にしないでください。



- 本機の各ポートや金属部、通気孔などにはクリップを差し込まないでください。
- 本機の通気孔をふさがらないでください。通気孔がふさがれると、内部の温度が上昇します。
- 本機やCDトレイの上に、飲み物などを置かないでください。



## ■結露について

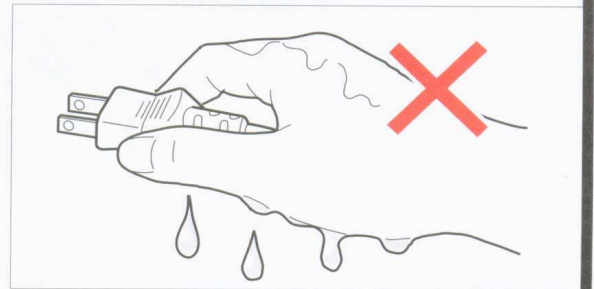
冷えた本機を急に暖かいところに移動したり、湿気の多い場所などで使用すると内部のレンズに水滴がついて、正しく動作しないことがあります。そのようなときは、そのまま1～2時間ほど待ってからご使用ください。

## ■コントローラの取り扱いについて

コントローラには小さな部品がありますので、それらが外れた際に、幼児が誤って飲み込まないように注意してください。窒息等の危険があります。

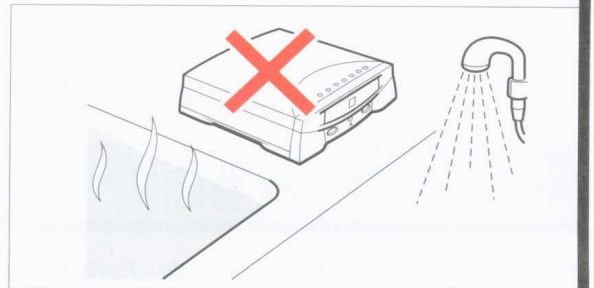
## ■電源について

- 本機をご使用の際は、安全のためにアースをとってください。  
コンセントにアース端子が付いていない場合、電気工事店などに連絡して適切なコンセントに交換してください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを引っぱらずに、プラグ部分を持って抜いてください。  
コードを引っぱると、コードが傷ついて火災・感電の原因となります。
- 絶対に濡れた手で電源プラグを扱わないでください。また、電源プラグや電源コードを幼児の手や口に触れないようにしてください。  
感電の危険があります。



## ■本機の設置場所について

- 本機を浴槽やシャワー、雨や雪などの湿気の多い場所に置かないでください。  
故障や感電の原因となります。
- オーディオアンプのように熱くなるもののそばに置かないでください。  
故障や火災の原因となります。

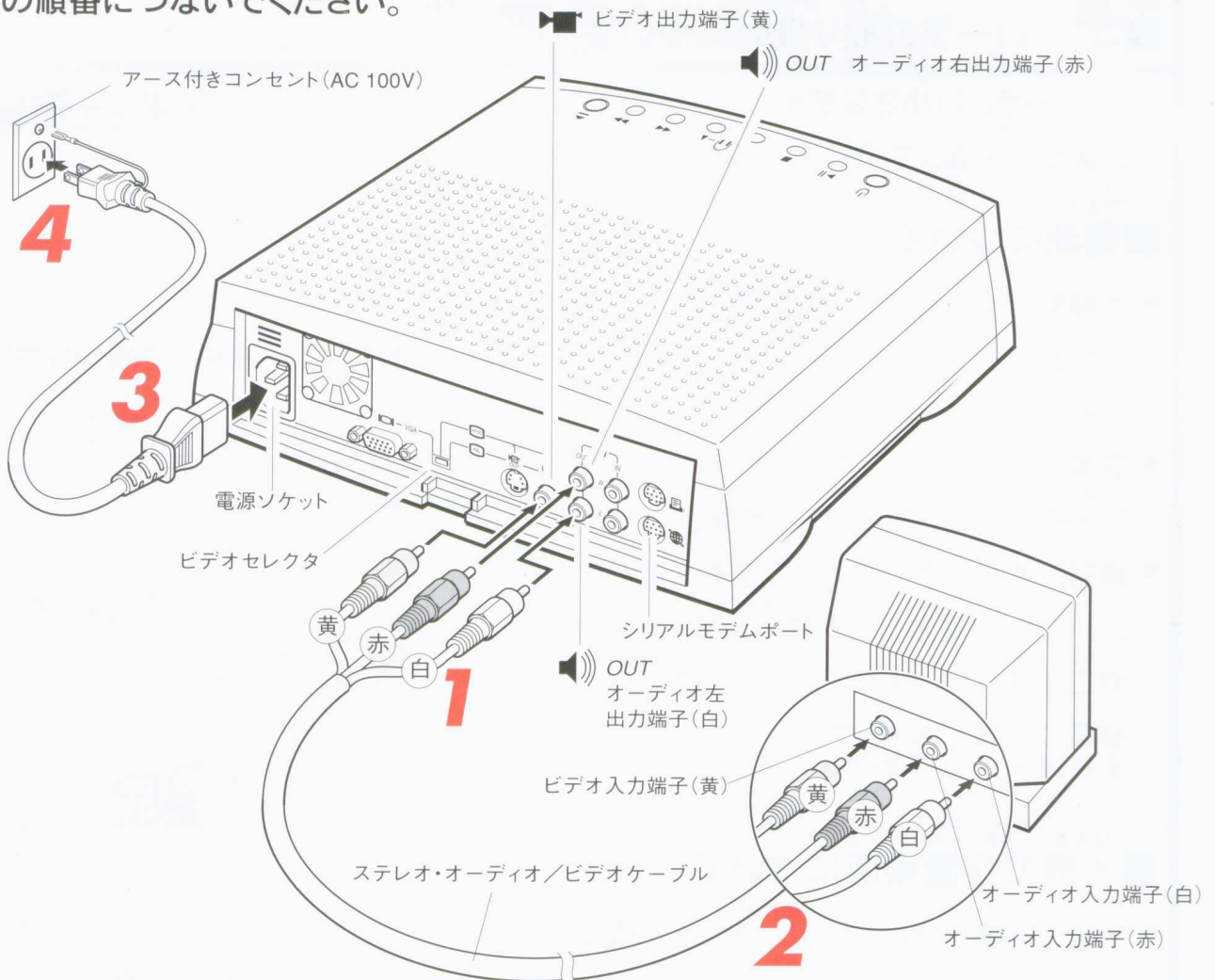


## ■本機の取り扱いについて

- CDトレイを手で無理にあげないでください。  
CDトレイの動作機構が故障したり、本機の誤動作の原因になります。
- CDトレイをあけたままにしないでください。  
本機のレンズ表面にほこりがたまると、CDが正常に読めなくなることがあります。

製品に付属のステレオ・オーディオ／ビデオケーブルを使って、本機をテレビにつなぎます。

数字の順番につないでください。



テレビのビデオ入力端子(黄)とオーディオ入力端子(赤・白)へ、プラグの色を合わせてつなぎます。

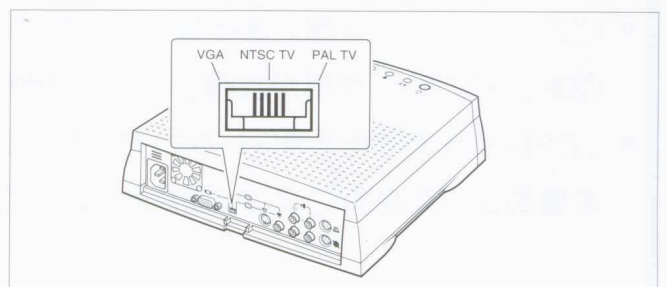
**警告**

テレビとのケーブルの抜き差しは必ず本機とテレビの電源を切ってから行なってください。

## ビデオモードについて

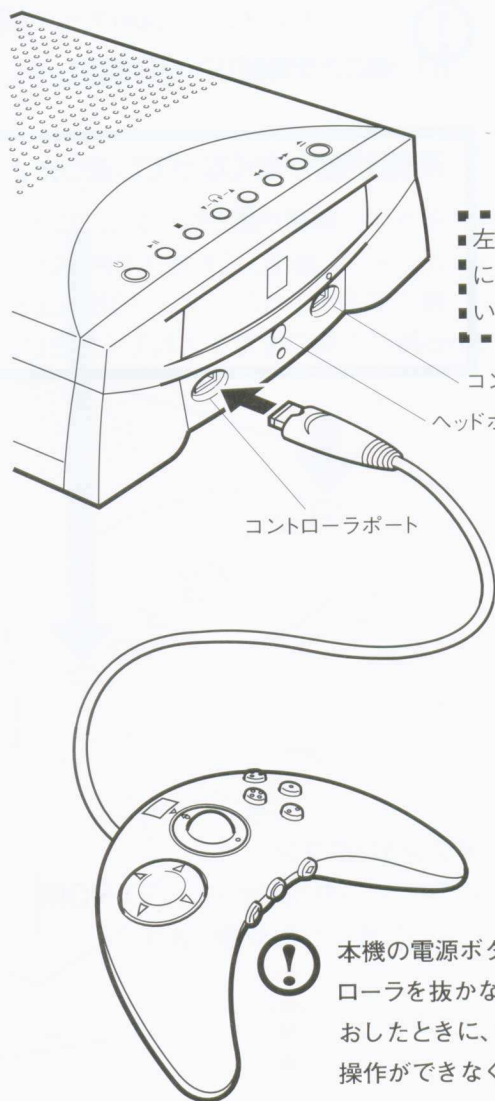
お買いあげの際に、本機の背面パネルのスイッチが、NTSC TVの位置にあることを確認してください。日本製(NTSC仕様)のテレビはこの位置でお使いいただけます。

⚠️ テレビのビデオ入力端子とオーディオ入力端子の並びかたは、テレビによって異なる場合があります。ご家庭のテレビで確認してからつないでください。





# 5



■ 左右どちらのポート  
■ につないでもかま  
■ いません。

コントローラポート  
ヘッドホン端子

コントローラポート



本機の電源ボタンを押した後で、コントローラを抜かないでください。つなぎなおしたときに、コントローラのボタンの操作ができなくなる場合があります。

## ご家庭のテレビにオーディオ入力端子が1つしかないときは

「ユーザーズガイド」9ページの「オーディオケーブルをオーディオ機器やビデオ機器につなぐ」の項目をご覧ください。

## ご家庭のテレビにビデオ入力端子がないときは

本機をビデオ機器につなぎ、そのビデオ機器をテレビにつなぎます。詳しくは「ユーザーズガイド」39ページの「ビデオ機器をつなぐには」を参照してください。

## モデムをつなぐには

モデムのつなぎ方について詳しくは、本体に付属する「専用モデム取扱説明」を参照してください。

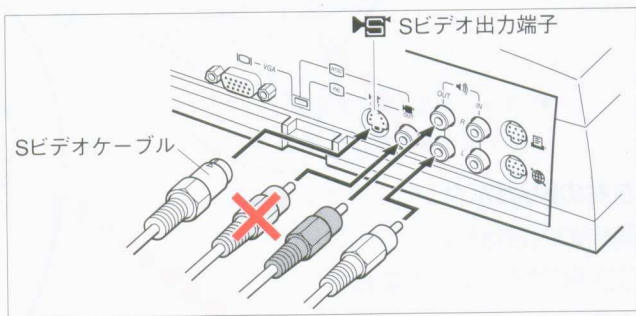
ヨーロッパ製のテレビやVGAコンピュータ用モニターにつなぐときは、スイッチを切り替えてお使いください。

日本製 (NTSC仕様) のテレビ	NTSC TV
ヨーロッパ製 (PAL仕様) のテレビ	PAL TV
VGAモニター	VGA

⚠ 本機の電源を入れてからスイッチを切り替えても、ビデオモードは切り替わりません。

VGAモニターのつなぎかたについては、「ユーザーズガイド」37ページの「VGAモニターにつなぐには」を参照してください。

お持ちのテレビにSビデオ入力端子があるときは、Sビデオケーブル (別売り) が使えます。Sビデオを使うと、より高品質の画像を楽しめます。



⚠ Sビデオケーブルを使うときは、本機のビデオ出力端子 (黄) とテレビのビデオ入力端子 (黄) に、ステレオ・オーディオ/ビデオケーブルの黄色のプラグをつながないでください。



# Pippin対応CD-ROMで遊ぶ

Pippin対応CD-ROMってなに?



「Pippin対応CD-ROM」とは、「米国アップルコンピュータ社が提唱するPippin規格の製品」用に対応したCD-ROMのことです。娯楽、教育からビジネスにいたるまでの幅広い分野の内容がそろっています。Pippin対応CD-ROMには、かならずPippinロゴが表示されています。

Pippin対応CD-ROMの遊びかたは、それぞれのPippin対応CD-ROMに付属の取扱説明書をお読みください。



テレビモニタ上にPippinマークが表示されたことを確認してから操作してください。

## 画面が動かなくなってしまったときは

操作中に画面が動かなくなり、コントローラをどのように操作しても操作できないときは、本機の電源をいったん切り、10秒以上待ってから再び本機の電源を入れてください。

## コントローラの使いかた

### トラックボール

画面の中の操作対象を画面の好きな場所に移動させます。

### アクションボタン

このボタンはPippin対応CD-ROMによって使いかたが違います。

### 左右のトリガボタン

動作の内容はPippin対応CD-ROMによって変わります。

### 方向キー

画面の中の操作対象を上、下、左、右に移動させます。

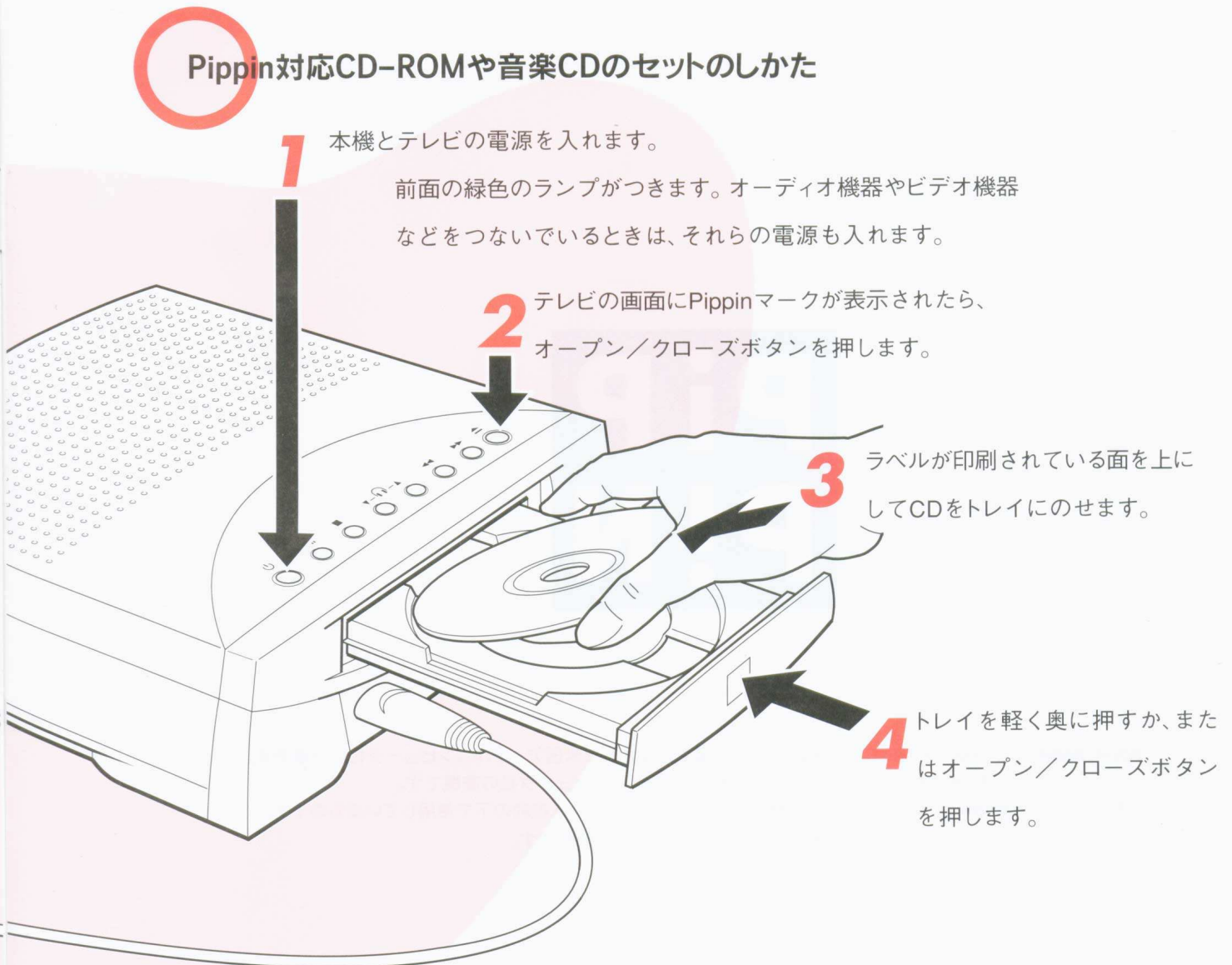
### □、○、◇ボタン

このボタンはPippin対応CD-ROMによって使いかたが違います。



本機は、市販の音楽用CDを再生できます。音楽用CDを入れると、本体上面にある、音楽用CD操作ボタンが使用できるようになります。

## Pippin対応CD-ROMや音楽CDのセットのしかた



**1** 本機とテレビの電源を入れます。  
前面の緑色のランプがつかます。オーディオ機器やビデオ機器などをつないでいるときは、それらの電源も入れます。

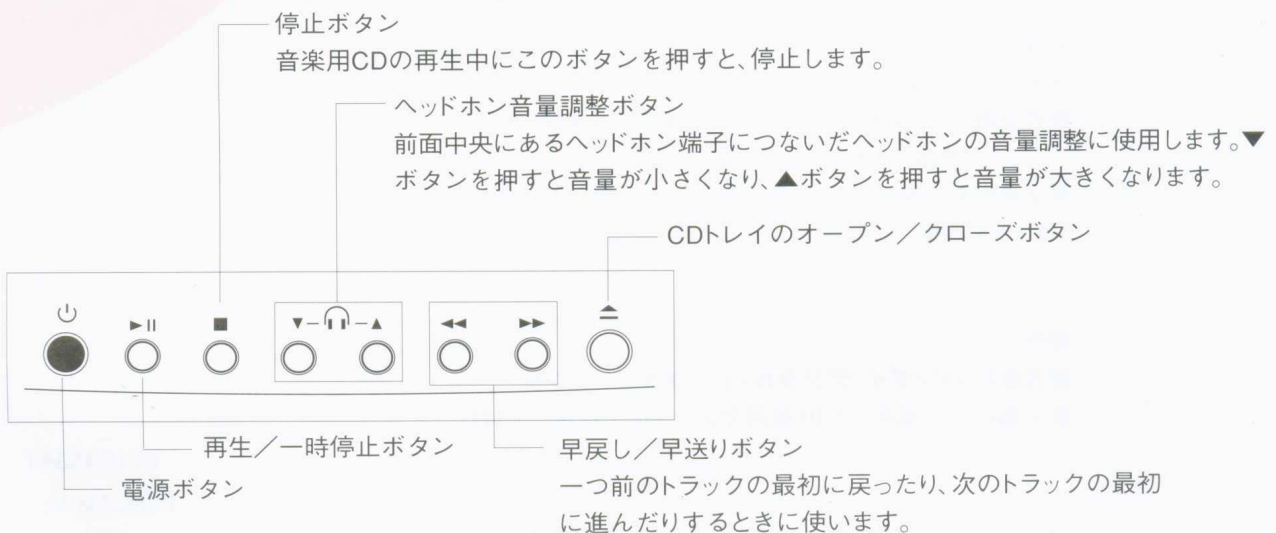
**2** テレビの画面にPippinマークが表示されたら、オープン/クローズボタンを押します。

**3** ラベルが印刷されている面を上にしてCDをトレイにのせます。

**4** トレイを軽く奥に押すか、またはオープン/クローズボタンを押します。

## 音楽用CDを聞くときは

本機のオーディオ操作方法は、一般的なCDプレーヤーとほぼ同じです。







Apple、Appleロゴ、Pippin、Pippinロゴは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。  
Apple Desktop Bus、Geoportは米国アップルコンピュータ社の商標です。  
PowerPCは米国IBMコーポレーションの商標であり、所定のライセンス契約の下で使用しているものです。  
IBMは米国IBMコーポレーションの商標です。

本機についてのご質問は、サポートセンターまでお問い合わせください。  
サポートセンター  
株式会社 バンダイ・デジタル・エンタテインメント  
サポートセンター  
東京都台東区蔵前 3-1-10 蔵前セントラルビル 5F 〒111  
Tel : (03) 3864-5588  
Fax : (03) 3864-3450

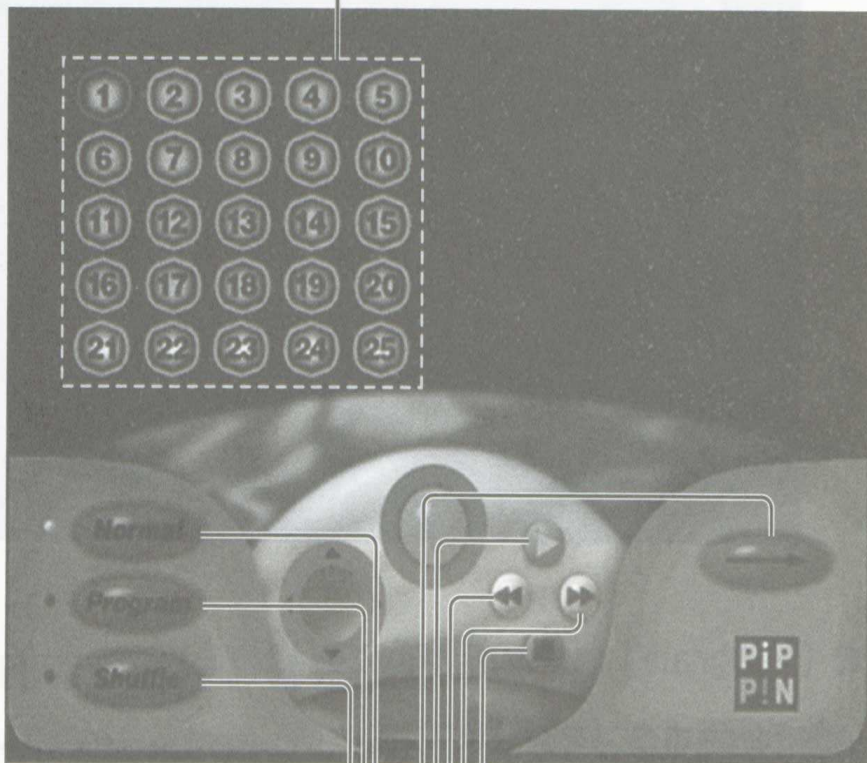
発売元  
株式会社 バンダイ・デジタル・エンタテインメント  
東京都台東区蔵前 3-1-10 蔵前セントラルビル 8F 〒111

871C453A1  
Printed in Japan

## ◆画面上のボタンの配置◆

### 曲番ボタン

曲番を指定します。  
指定された曲番は色が変わります。



### Shuffleボタン

順不同で再生するときに使います。  
このボタンを選ぶと左の○が緑色になります。

### Programボタン

聞きたい曲を聞きたい順番で聞くとときに使います。  
このボタンを選ぶと  
Programボタンが緑色になります。

### Normalボタン

通常の再生を行います。このボタンを選ぶと、  
左の○が緑色になります。

### 停止ボタン

停止中は□が緑色になります。

### 早送りボタン

### 巻き戻しボタン

### 再生/一時停止ボタン

音楽CD再生中は (⏸) 一時停止ボタンに、  
一時停止中は (▶) 再生ボタンになります。

### 繰り返しボタン

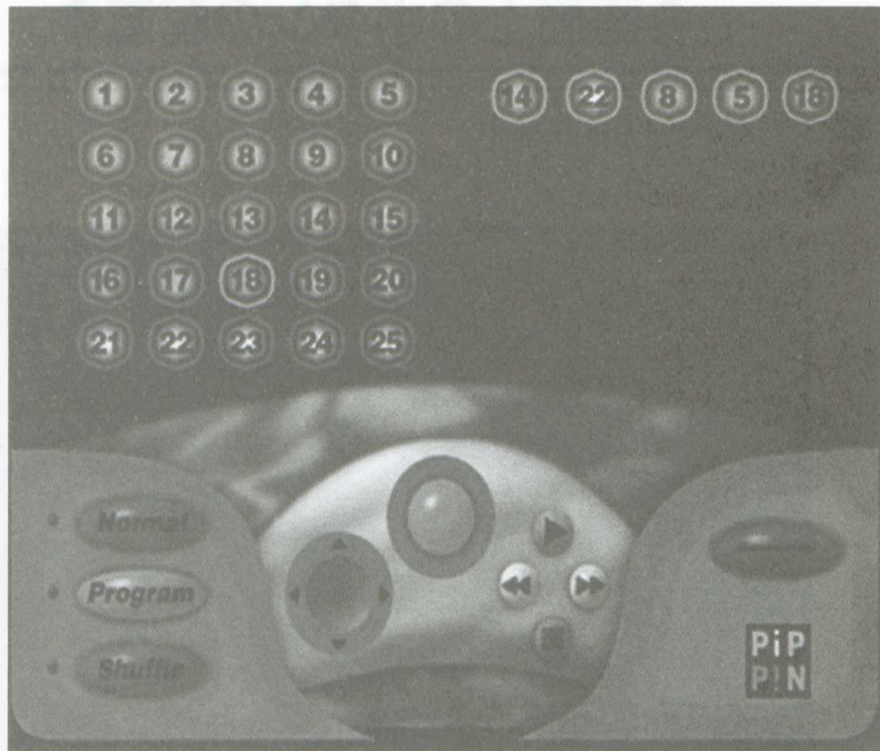
曲を繰り返し聞くときに使います。

#再生される曲番と、再生時間は画面右上に表示されます。

## ■音楽用CDを最後まで一回聞く

- 1 画面上の「Normal」ボタンを選びます。
- 2 ATMARKコントローラの青色のアクションボタンを押してください。  
(もしくは画面上の再生ボタンを選びます)

## ■ 聞きたい曲を選んで聞く



- 1 画面上の「Program」ボタンを選びます。
- 2 聞きたい曲の曲番ボタンを選びます。  
最大で30曲まで選ぶことができます曲番を選ぶと通常の曲番ボタンの右側に選んだ曲番が表示されます。
- 3 ATMARKコントローラの青色のアクションボタンを押すと、選んだ曲が選んだ順番で再生されます。  
(もしくは画面上の再生ボタンを選んでも再生することができます)
- 4 元に戻すときは画面上の「Normal」ボタンを選んでください。

## ■ 全ての曲を繰り返し聞く

再生中 (または停止中) の音楽用CDを全曲繰り返し聞くときは、画面上の「繰り返しボタン」を選びます。繰り返しボタンは次のような形状になります。



元に戻すときは、「繰り返しボタン」を再度選びます。



## 聞きたい曲だけを繰り返し聞く

- 1 画面上の「Program」ボタンを選びます。
- 2 聞きたい曲の曲番ボタンを選びます。  
最大で30曲まで選ぶことができます。曲番を選ぶと通常の曲番ボタンの右側に選んだ曲番が表示されます。
- 3 「繰り返しボタン」を選びます。
- 4 ATMARKコントローラの青のアクションボタンを押すと選んだ曲番を繰り返し聞くことができます。  
(もしくは画面上の再生ボタンを選んでも再生することができます)

## 全曲を一回ずつ順不同で聞く

- 1 画面上の「Shuffle」ボタンを選びます。
- 2 全曲を一回ずつ順不同で聞くことができます。

## 再生中の曲を早送り、巻き戻しする

音楽用CDの再生中にATMARKコントローラの緑色のアクションボタンを押し続けると再生中の曲を早送りすることができます。

(もしくは画面上の早送りボタンを選んで再生中の曲を早送りすることができます)

同様にATMARKコントローラの黄色のアクションボタンを押し続けると再生中の曲を巻き戻すことができます。

(もしくは画面上の巻き戻しボタンを選んでも再生中の曲を巻き戻すことができます)

## 音楽CDを聞くのを止める

ATMARKコントローラの赤色のアクションボタンを押すか、または画面上の停止ボタンを選びます。

## CDを取り出すには

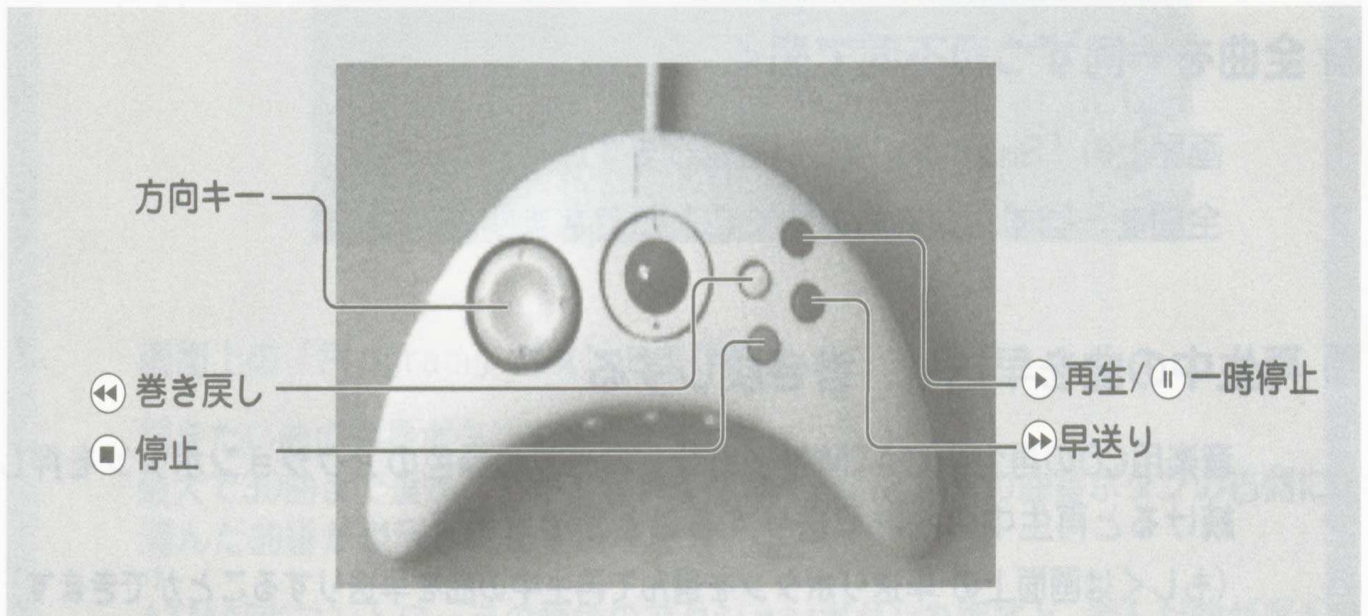
本体のオープン/クローズボタンを押して取り出してください。

# 音楽CDを聞く

\*音楽用CDは、本体のボタンだけでなく、ATMARKコントローラや、画面上での操作もすることができます。ここではATMARKコントローラや画面上のボタンによる音楽用CDの使い方を説明します。本体のボタンによる操作は本体ユーザーズガイドの19ページ（音楽用CDを聞く）をご覧ください。

（本体の電源ボタンおよび、オープン/クローズボタン以外のボタンは音楽用CDでのみ使用することができます。Pippin対応CD-ROMについてはこれらのボタンは使用することはできません。）

## ◆ATMARKコントローラで音楽CDを直接操作する◆



### ■ 画面上のボタンを選ぶには

画面上のボタン（例えば、Programボタン等）を選ぶときは、次のような方法で行ってください。

- 1 まず、ATMARKコントローラのトラックボールを使って、選びたいボタンの上に矢印のマークを合わせます。
- 2 ボタンに矢印を合わせた状態でATMARKコントローラのトリガボタン（左右どちらでも構いません）を一度押します。

#ここでは上記のような操作を単に画面上のボタンを選ぶと表記しています。

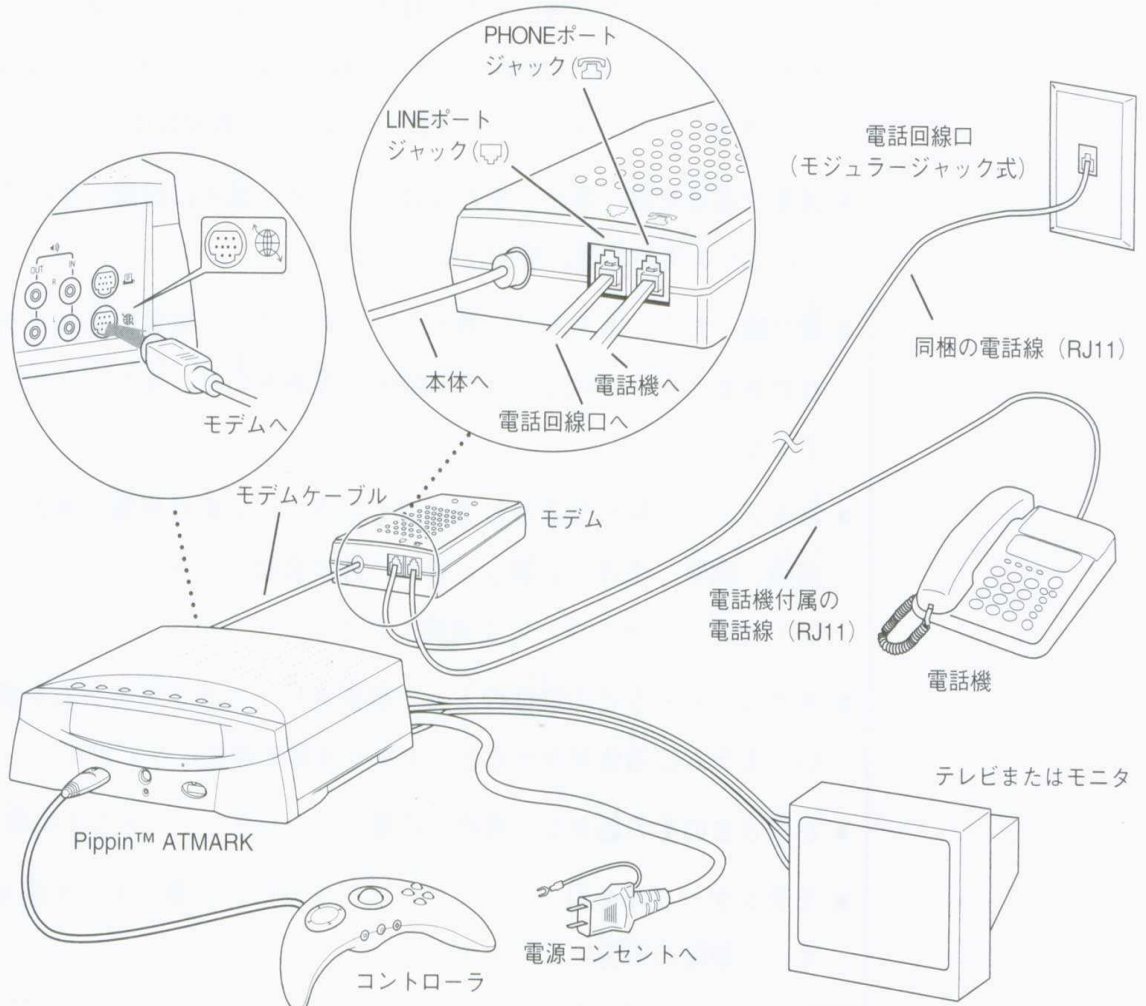


### 通信に関する注意


- 多機能電話の回線の中には、通信を行なえないものがあります。確認してからお使いください。
- NTTのキャッチホンサービスをご利用の場合、割り込みの呼出音によってデータが乱れたり、回線が切断されたりすることがあります。モデムはなるべくキャッチホンの契約をしていない回線でご使用ください。
- 電話機やファックスを本モデムに接続してお使いの場合、モデムが回線を使っている間は、電話やファックスをご使用になれません。
- モデムの使用中に、外付電話機の受話器を持ち上げないでください。受話器等からノイズが混入することによって、データが乱れたり、回線が切断されたりすることがあります。
- 電話線を家電製品の近くに配置しますと、ごくまれに電話線がノイズを拾い、通信できない場合があります。このような場合、電話線の配置を変えてみてください。

## Pippin™ ATMARKおよび電話機との接続

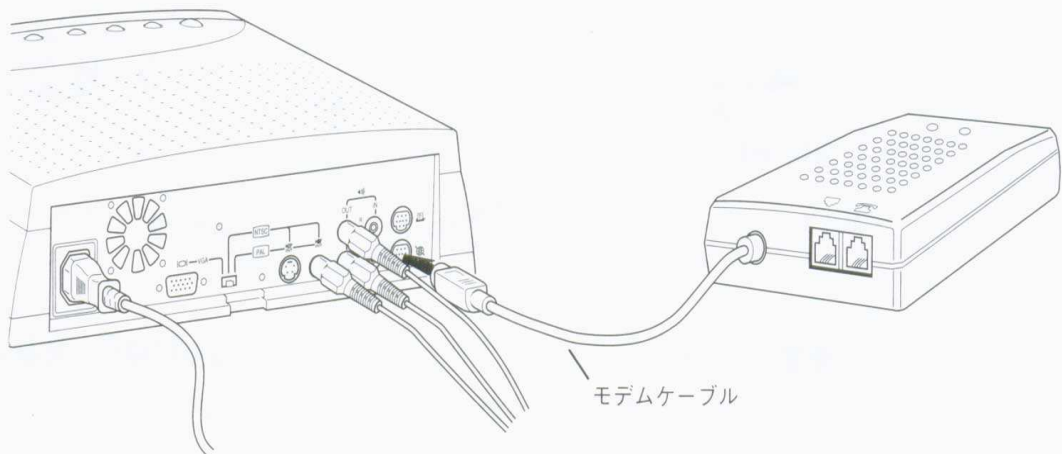
**重要** 本モデムはNTTの加入回線に適合するよう設計されています。ISDN回線、PBX（構内交換機）、その他の専用線などには使用できません。





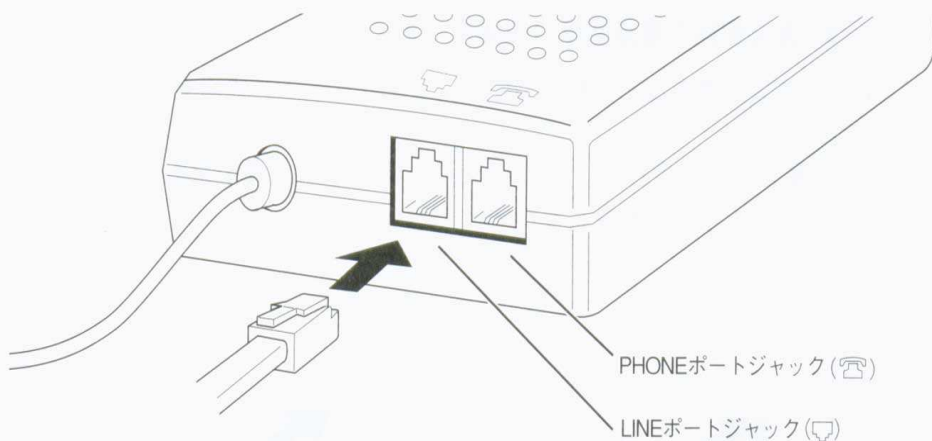
- 1 まず、Pippin™ ATMARKにテレビまたはモニター、コントローラと電源コンセントをそれぞれ接続します（詳しくは、Pippin™ ATMARKユーザズガイドまたはスタートアップガイドを参照してください）。
- 2 接続前に本機と周辺機器の電源が切れていることを確認してから、モデムケーブルの接続を本機のモデムポート  に接続します。

コネクタはしっかりと接続してください。



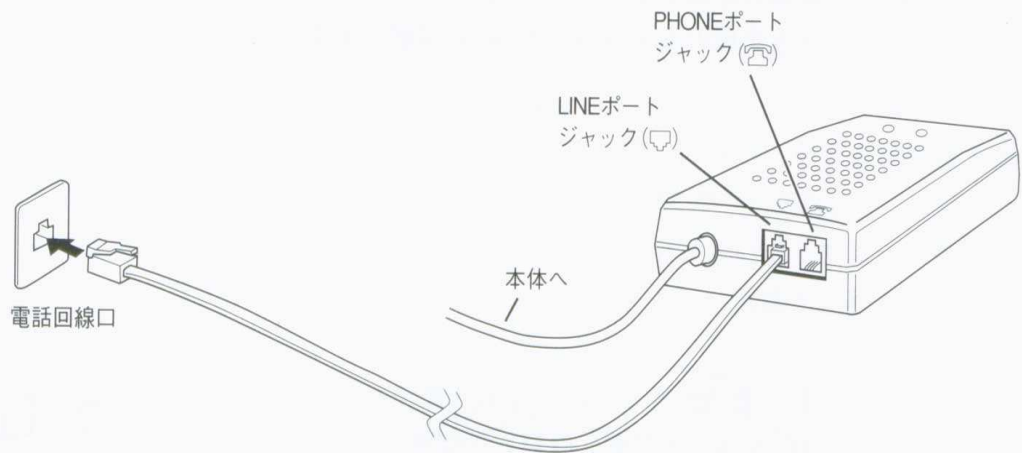
**重要** モデムをプリンタポート (  ) に接続しないでください。

- 3 同梱の電話線の一端を本モデムのLINEポートジャックに接続します。



4 コードのもう一端をご家庭のモジュージャックに差し込みます。

カチッと音がするまで差し込みます。ご家庭の電話回線口に電話が接続されている場合は、電話回線口から電話線を抜いてください。



**重要** この専用モデムはモジュージャック式の電話回線口に接続するようになっています。今お使いの電話回線口がモジュージャック式でないときは、工事が必要な場合があります。

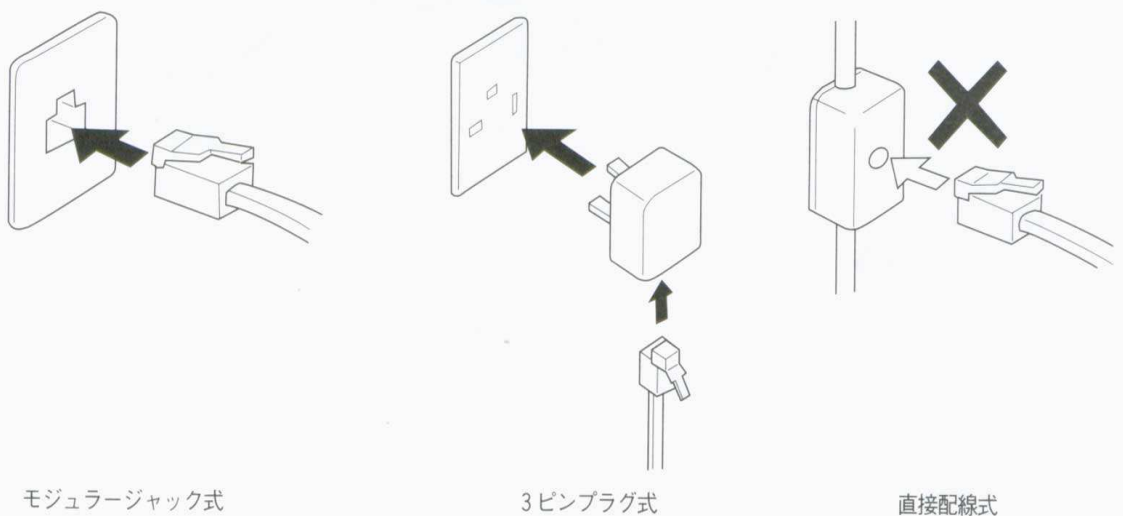
■ 3ピンプラグ式の電話回線口の場合

専用の変換アダプタを購入してお使いください。アダプタは電気店などでお求めになります。

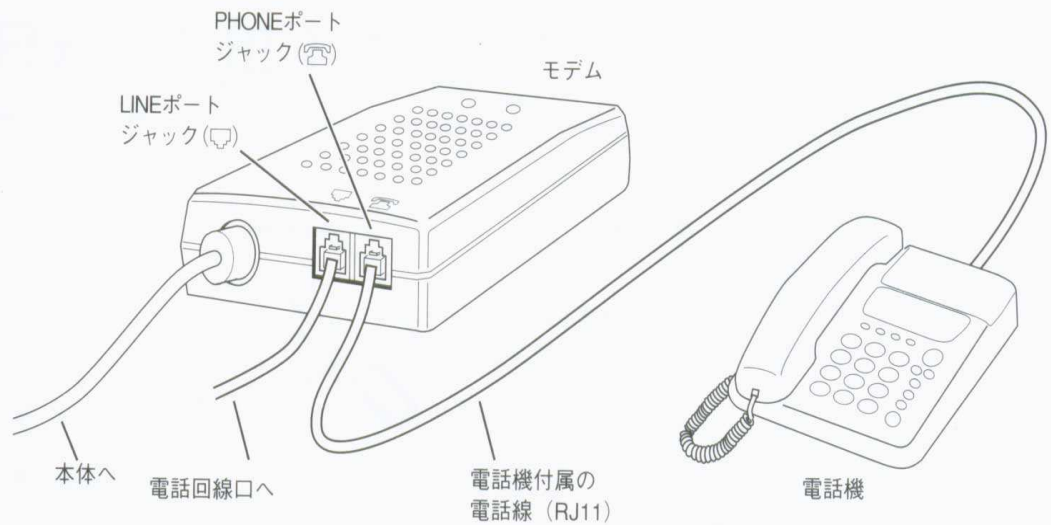
■ 直接配線の電話回線口の場合

電気工事店などに相談してモジュージャック式に交換してもらってからお使いください。

**注意** モジュージャックに交換する工事は、資格をもつ工事担当者におまかせください。無資格の方は工事をしないでください。



- 5 電話機に付属の、または市販の電話線の一端を本モデムのPHONEポートジャックに接続します。電話線のもう一端は電話機に接続します。



注意：PHONEポートジャックとLINEポートジャックに差し込む電話線を間違えないように注意してください。

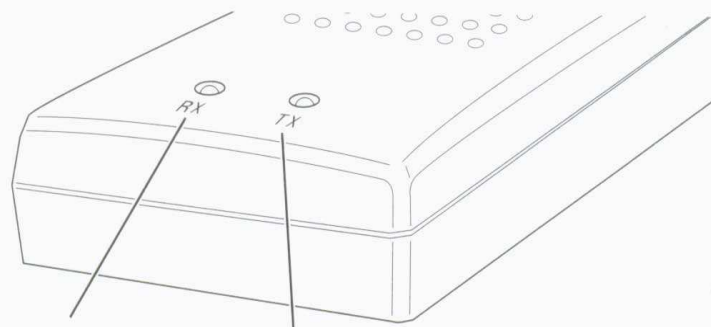
- 6 電話機を接続したら、受話器から発信音が聞こえることを確認してください。

電話線が短い場合は...

モジュラー中継用コネクタ（6極2芯または6極4芯タイプ）、および電話線（RJ11）を電器店にて購入することで延長することができます。

## モデムのランプについて

本モデムには2つのランプがあります。通信を行なっているときにこれらのランプが光ります。



データの受信を行なっているときに光ります。

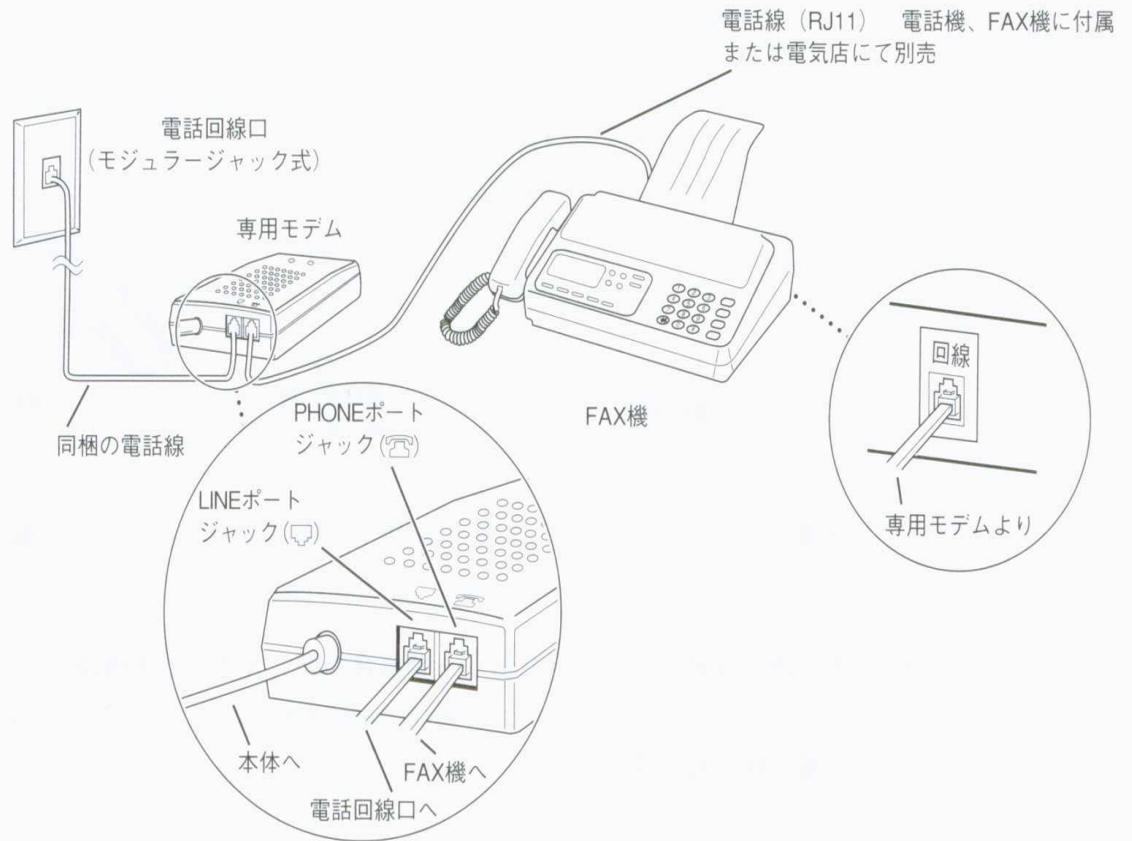
データの送信を行なっているときに光ります。

データを送信するだけの場合や受信するだけの場合でも、実際には受信・送信を相互に行なっています。したがって、通信時にはRX、TXのどちらか、または両方のランプが光ります。



## FAX機を使うときは

お手持ちのFAX機を本モデムに接続して使うことができます。FAX機の使いかたについては、FAX機に付属する取扱説明書をご覧ください。



## 端末設備 (変更) の届け出について

端末設備をご使用になる場合は、事前に、NTT [116番 (局番なし)] に必ず届け出てください。

なお、従来の「端末設備接続 (変更) 請求ハガキ」による届け出は不要です。

# 技術情報

PIPPIN™

**ATMARK™**  
ADVANCED TECHNOLOGY BY APPLE COMPUTER

## 専用モデム

### 仕様

#### NCU部

- 通信回線数 1回線
- NCU形式 MA型
- 適用回線 電話回線
- ダイヤル形式 パルスダイヤル式 (10PPS/20PPS)  
トーンダイヤル式 (DTMF)

#### モデム部

- 通信方式 全二重
- 変調方式 FSK(300 bps)/PSK(1200, 2400 bps)/  
QAM(2400, 4800, 7200, 9600, 12000, 14400 bps) 準拠
- 変調速度 300, 600, 2400baud
- 通信速度 300/1200/2400/4800/7200/9600/12000/14400 bps
- 通信規格 ITU-T : V.21(~300 bps), V.22(~1200 bps), V.22bis(~2400 bps),  
V.32(~9600 bps), V.32bis準拠

#### 使用周波数

300 bps	ITU-T V.21
CH1: スペース	1180±6Hz
マーク	980±6Hz
CH2: スペース	1850±6Hz
マーク	1650±6Hz
アンサートーン	2100±6Hz

1200/2400 bps ITU-T V.22/V.22bis

CH1 1200±0.5Hz

CH2 2400±1Hz

ガードトーン 1800±20Hz

アンサートーン 2100±6Hz

4800～14400bps ITU-T V.32/V.32bis

Ch1 ORG 1800±1Hz

CH2 ANS 1800±1Hz

#### ファックス部

- 通信方式 半二重同期通信方式
- 変調方式 PSK(2400, 4800 bps)/QAM(4800, 7200, 9600, 12000, 14400 bps) 準拠
- 変調速度 1200, 1600, 2400baud
- 通信速度 2400/4800/7200/9600/14400 bps
- 通信規格 V.17(14400 bps), V.27(4800 bps)ter, V.29(9600 bps)準拠
- 使用周波数 1700 Hz(±1Hz), 1800Hz(±1Hz)

#### 設定可能なフォーマットとビット長

##### ビットレート

2400, 4800, 9600, 19200, 38400, 57600 bps

データビット	パリティ	ストップビット	トータルビット
7	マーク	1以上	10
7	スペース	1以上	10
7	偶数	1以上	10
7	奇数	1以上	10
7	なし	2以上	10
8	なし	1以上	10

Apple、Appleロゴ、Pippin、Pippinロゴは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。  
Apple Desktop Bus、Geoportは米国アップルコンピュータ社の商標です。  
PowerPCは米国IBMコーポレーションの商標であり、所定のライセンス契約の下で使用しているものです。  
IBMは米国IBMコーポレーションの商標です。

#### 株式会社 バンダイ・デジタル・エンタテインメント サポートセンター

東京都台東区蔵前3-1-10 蔵前セントラルビル5F 〒111

Tel: 03-3864-5588 Fax: 03-3864-3450

871C450B1



# 専用モデム取扱説明

## はじめに

製品に同梱されているモデムをご使用前に、この取扱説明を必ずお読みください。また製品に警告、注意などの表示がある場合は、それにしたがってください。



### 安全にお使いいただくために

- 直射日光の当たる場所やストーブ、ヒーターなどの熱源に近い場所には設置しないでください。過熱して火災の原因になります。
- モデムから発煙したりモデムの外装カバーが非常に熱くなったときは、ただちに使用を中止し、プラグを抜いてから株式会社バンダイ・デジタル・エンタテインメントサポートセンターにご連絡ください。株式会社バンダイ・デジタル・エンタテインメントサポートセンターについて詳しくは、この取扱説明の8ページをご覧ください。
- 温度や湿度が高い場所、またはほこりの多い場所に設置しないでください。漏電などにより火災や感電の原因になります。
- 雷が鳴ったら、本モデムに触れないでください。感電の恐れがあります。落雷の恐れがあるときは、Pippin™ ATMARKの電源を切り、本モデムから電話線を取り外してください。
- 本モデムの分解や改造はしないでください。火災や感電の原因になります。内部の点検、調整、修理が必要なときは、株式会社バンダイ・デジタル・エンタテインメントサポートセンターにご連絡ください。
- 水やコーヒーなどの液体の入った容器を持ったまま本モデムを操作しないでください。モデムに液体がかかると、火災や感電の原因になります。
- お子さまの手の届かない場所に設置してください。けがなどの原因になります。
- モデムケーブルを引っぱったり、本モデムの上に重いものを載せたりしないでください。故障の原因になります。

## 注意

- 商品お買い上げ時に万が一この封筒が開封されていた場合には、内容物をご確認の上、当社サポートセンターまでご連絡下さい。
- この中の書類は、大変重要です。保管には十分注意して、失くしたり他人に譲渡したりしないでください。

## 内容物

- アットマークチャンネルクラブ加入契約申込書  
————— 1枚
- アットマークチャンネルクラブ会員規約  
————— 1冊
- 申込書返信封筒  
————— 1枚
- ID番号・仮パスワードシール  
————— 1枚

お問い合わせは、こちらへお願いいたします

バンダイ・デジタル・エンタテインメント サポートセンター

☎ 03-3864-5588

受付時間 11:00~19:00(ただし土・日・祝日を除く)

※電話番号は、お間違えのないようおかけください。